

スマホで多言語の呼び鈴、用件を日本語に翻訳してテーブル番号付きの伝票をプリントする機能の提供を開始

ZERO WAITING ON THE TABLE の Putmenu, Inc. (米国ネバダ州、CEO: Tony Saito) とボクシーズ株式会社 (東京都千代田区、代表取締役 鳥居暁) は、オーダーシステム「Putmenu (プットメニュー)」が、呼び鈴機能の提供を開始することを発表します。また、2016年4月末まで、旅館・ホテル・飲食店の1,000施設を限定で全額返金キャンペーンを実施中です。

Putmenu は、利用者のスマートフォンのアプリにメニューを掲載し、注文をしたテーブルに料理を配膳することができます。飲食店だけでなく、宿泊施設のルームサービスでも利用できます。10言語に対応しており、外国人観光客のインバウンド対策に最適です。新技術の PaperBeacon (ペーパービーコン) ※を採用しており、テーブルにスマートフォンを置くことでテーブルを特定した注文を実現しています。

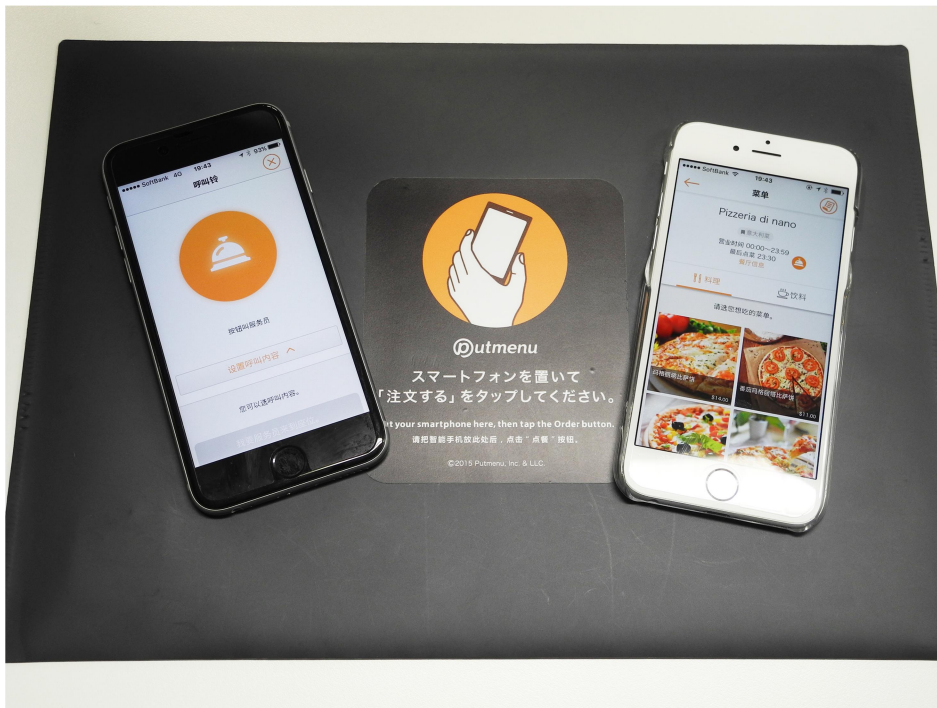
呼び鈴機能は、メニュー一覧の「呼び鈴」ボタンをタップすることで利用できます。訪日客のスマートフォン画面には、自国の言語で「席に来てください」や「会計をお願いします」等の用件が表示され、項目を選択するだけで、用件を日本語に翻訳してテーブル番号 (宿泊施設の場合、部屋番号) 付きで伝票がプリントされます。これより、日本人のスタッフでも用件を理解して、適切な対応ができます。なお、用件は多言語で自由に入力することも可能で、日本語に自動翻訳されます。

Putmenu を導入することで飲食店や宿泊施設は「売上拡大」「コスト削減」「マーケティング」を同時に実現できます。10言語対応による訪日観光客の増加による売上拡大、ルームサービスの効率化によるコスト削減、そして、注文データの蓄積によるマーケティングも可能になります。

Putmenu の利用料金は初期費用 19.5 万円 (税別)、月額費用 2.4 万円 (税別) になります。現在、半年間 17 万円 (税別) のお試しプランを提供しています。さらに、旅館・ホテルの 1,000 施設を限定で全額返金キャンペーンを実施します。専用タブレットと専用プリンター、注文電子シート (PaperBeacon) 5 枚のレンタル費用が含まれます。Putmenu はパートナー企業を通じて販売中です。

※PaperBeacon はテーブルを特定できる表面認証ビーコンです。帝人株式会社、株式会社セルクロス、株式会社タグキャストが共同で開発した製品です。

■利用イメージ



■Putmenu の紹介ページ（日本語）

<http://boxyz.com/putmenu/>

■Putmenu のパンフレット（日本語）

http://putmenu.com/pamphlet/jp/putmenu_panf.pdf

■Putmenu, Inc.（英語）

<http://putmenu.com/>

■会社概要（日本の販売元）

【名 称】ボクシーズ株式会社

【本 社】東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-6268-9991

【設 立】2006年5月23日

【代表取締役】鳥居 暁

【資本金】30,000千円

【業務内容】スマートフォンサービスの総合開発

【URL】<http://boxyz.com/>

◆本リリースに関するお問い合わせ先◆

ボクシーズ株式会社 広報担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-6268-9991 FAX : 03-6268-9992